令和2年2月25日 飯能市生活安全課交通政策室

# 現状

## 飯能市地域公共交通網形成計画 【計画期間:平成30年度~令和4年度】

#### 基本方針と基本目標

暮らしを支える地域公共交通の実現をめざして ~市・交通事業者・地域が協働して「まもる・育てる・つくる」公共交通~

#### 基本目標1

# 地域の幹線交通としての路線バスを「まもる」

交通事業者との連携を強化して軸となる路線の維持・改善を図る

#### 基本目標2

### 路線バスを身近にして公 共交通を「育てる」

利用しやすい公共交通環境をつくり、おでかけを促進する

#### 基本目標3

### 生活を支える公共交通手 段を「つくる」

おでかけを支える公共交通手段を 地域が主体となって確保する

# 現状・課題

急速に進む高齢社会への対応をはじめ、母子や障害のある方などの移動手段については、福祉施策と密接に関連することや、それぞれの施策に移動手段の位置付けがあることから、交通分野と福祉分野が十分に連携を図ることが必要となる。



## 各課で抱える移動手段についての課題

#### 交通政策室

#### 飯能市地域公共交通網形成計画

- 交通空白地、不十分地域の 移動手段の確保
- ·白家用有償旅客運送
- · 社会資源の活用

#### 生活安全課

- 高齢者の交通安全
- 高齢者の免許返納

地域·生活福祉課 社会福祉協議会

#### 第3次はんのうふくしの森プラン

- ▶ 福祉センター送迎バス、送迎 車両の運行方法の見直し
- ▶ 住民相互の移送サービスを 推進するための施策や情報 提供
  - ・人材確保の取組
  - ・運転/デンティア育成

#### 介護福祉課

### 飯能市介護保険事業計画及 び老人福祉計画第7期計画

- ▶ 住民主体による「移動・移送 支援サービス」
  - ・「移動・移送リービス」に取 組むための環境整備
  - ・ルールづくり
  - ・担い手の確保と育成
- 高齢者の自立支援

# 課題の解決に向けて目指す姿

様々な施策が連携、重なることにより、免許を持たなくても住み慣れた 地域で自立した生活を送ることのできる「暮らしやすい地域の移動・交 通」を地域が一丸となって検討・導入する。





#### 支線 (有償)

- ○乗合バス
- ○乗合タクシー
- 〇自家用有償旅客運送
- ○介護予防・日常生活支 援総合支援事業における 移動・外出支援

### 支線 (無償)

- ○ボランティア輸送
- ○貸切バス、タクシー
- 〇社会資源の活用
  - ・スクールバス
  - ·企業、社福法人送迎車等
  - ・福祉センター送迎車両

※既存の公共交通の持続性を高めつつ、おでかけしやすくなる環境づくりに努めます。

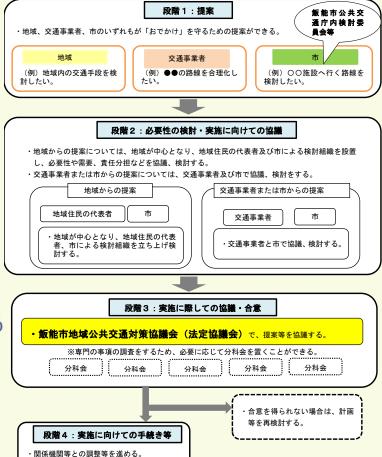
## 地域公共交通ネットワークイメージ 拠点への 父通手段(0)確保 生活拠点 拠点間軸の強化 拠点内の 回遊性の向 拠点内の 回遊性の向上 拠点周辺への人口 や都市機能の集積

## 協議会と分科会の関係

- ■飯能市地域公共交通対策協議会
  - ・平成29年3月設置
  - ・「公共交通の活性化及び再生に関する法律」 「道路運送法」の2法に基づく協議会
  - ・必要に応じて分科会を設置できる

### ■ (同協議会)分科会

- ・網形成計画等に基づく専門事項を調査、検討する
- ・現在、バス事業者3社(西武バス、国際興業、 イーグルバス)の分科会を設置している



## 「暮らしやすい地域の移動・交通分科会」の設置

- ○今後、検討すべき課題
- ・公共交通の不十分な地域の移動手段の検討と導入
- ・鉄道駅、バス停、地域拠点までのラストワンマイルの移動手段の検討と導入
- ・住民が主体的に移動手段を導入・確保できる環境整備



福祉分野の関係者と調査・検討を進める必要がある。



「暮らしやすい地域の移動・交通分科会」を設置する。

## 「暮らしやすい地域の移動・交通分科会」について

## ■分科会の役割

- ・公共交通の不十分な地域の移動手段についての検討と導入
- ・ラストワンマイルの移動手段について検討と導入
- ・様々な施策の中から地域の実情に合った移動手段を住民が主体的に導入・確保 できる環境整備

### ■分科会の論点

- ・公共交通の不十分な地域等において導入すべき移動手段及びそのあり方について
- ・移動手段を導入・確保するための安全対策、人材確保その他の環境整備に関することについて

## 「暮らしやすい地域の移動・交通分科会」について

### ■分科会メンバー

座 長 吉田 樹 福島大学准教授

委員 大野 康 はんのうふくしの森プラン推進市民の会代表

委員 矢崎 勇一 飯能市介護予防・生活支援サービスの充実に関する協議体会長

委 員 大野 悟 飯能市社会福祉協議会事務局長

委 員 新井 洋一郎 飯能市企画部長

委 員 田中 雅夫 飯能市健康福祉部長

事務局 町田 守弘 飯能市市民生活部長

事務局 佐野 敬子 飯能市生活安全課交通政策室長

事務局 井戸入 大輝 飯能市生活安全課交通政策室主任